

進行又は再発の子宮頸癌  
キイトルーダ+パクリタキセル+シスプラチン+アバスチン併用療法 患者プロトコール

催吐リスク
<b>高度</b>
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース:21日間 コース数 パクリタキセル、シスプラチン:最大6コース キイトルーダ:最大35コース、アバスチン:制限なし 《開始時基準 PS:0~1、年齢:18歳以上》	投与量	投与日	投与時間	備考
--	-----	-----	------	----

**【4剤併用療法】1~最大6コース目**

ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—
①	キイトルーダ: 200mg/body 生食 100mL	mg	Day1	30分
フラッシュ	キイトルーダ投与後、ルートキープ用生食でフラッシュ			
プレメディ	硫酸マグネシウム8mEq+生食100mL		Day1	30分
	レスタミン	5錠	Day1	30分前
	NK1受容体拮抗薬		Day1~	30分前
	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+H2R拮抗剤+生食100mL		Day1	30分
②	パクリタキセル: 175mg/m <sup>2</sup> ソルデム3A 500mL	mg	Day1	3時間
③	シスプラチン: 50mg/m <sup>2</sup> 生食 300mL	mg	Day1	2時間
④	アバスチン: 15mg/kg 生食 100mL	mg	Day1	使用上の注意参照
ハイドレーション	輸液等(ソルデム3A等)		Day1~	—

**【4剤併用療法終了後】4剤併用療法期間を含め、キイトルーダ:最大35回、アバスチン:制限なし**

ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—
①	キイトルーダ: 200mg/body 生食 100mL	mg	Day1	30分
フラッシュ	キイトルーダ投与後、ルートキープ用生食でフラッシュ			
②	アバスチン: 15mg/kg 生食 100mL	mg	Day1	使用上の注意参照

◆アバスチンは、初回90分かけて滴下。問題がなければ2回目:60分、3回目以降:30分に時間短縮可能。